

サッポロビール静岡工場が緑化優良工場として(財)日本緑化センター会長表彰受賞

サッポロビール静岡工場(所在地・静岡県焼津市、工場長・望月一生)は、この度、工場内外の環境向上に顕著な功績のあった工場として財団法人日本緑化センター会長表彰を受賞しました。

静岡工場は、自然環境との調和および地域社会との共生を大切にする工場づくりを目指して、工場緑化に積極的に取り組んできました。現在、約19万㎡の工場敷地のうち、25%が緑地になっています。

特に、1998年には工場の雨水調整池として機能している緑地をそのまま活かしたビオトープ園(自然共生園)を開園しました。社員が自らの手で整備した結果、園内には小川が流れ、野生の動植物が自然繁殖し成長できる生態系ができあがっています。今では年間50種類の野鳥が飛来するほか、タヌキやメダカ、ザリガニなどが生息しています。

更に、2001年よりビオトープ園を地元の小中学校等に開放し、環境教育の場としてもご利用いただいています。

工場では、製造工程や庭園の一般見学、また季節ごとに古代蓮の鑑賞会、ホテルの放流などのイベントを開催し、積極的に見学者の受け入れを行っています。

サッポロビール静岡工場プロフィール

所在地：静岡県焼津市浜当目708-1

敷地面積：188,530㎡

緑地面積：48,080㎡

従業員：約120名

あゆみ：着工 1977年10月

完成 1980年4月

ビオトープ園開園 1998年8月

製造品目：サッポロ生ビール黒ラベル、エビスビール、エビス<黒>、サッポロ北海道生搾り他。

以上

この件に関するお問合せ	<報道機関の方> 広報室：大登、木下、石原、祝前 03-5423-7204	<消費者の方> お客様相談センター フリーダイヤル 0120-207800
	静岡工場総務部：根本 054-629-5111	